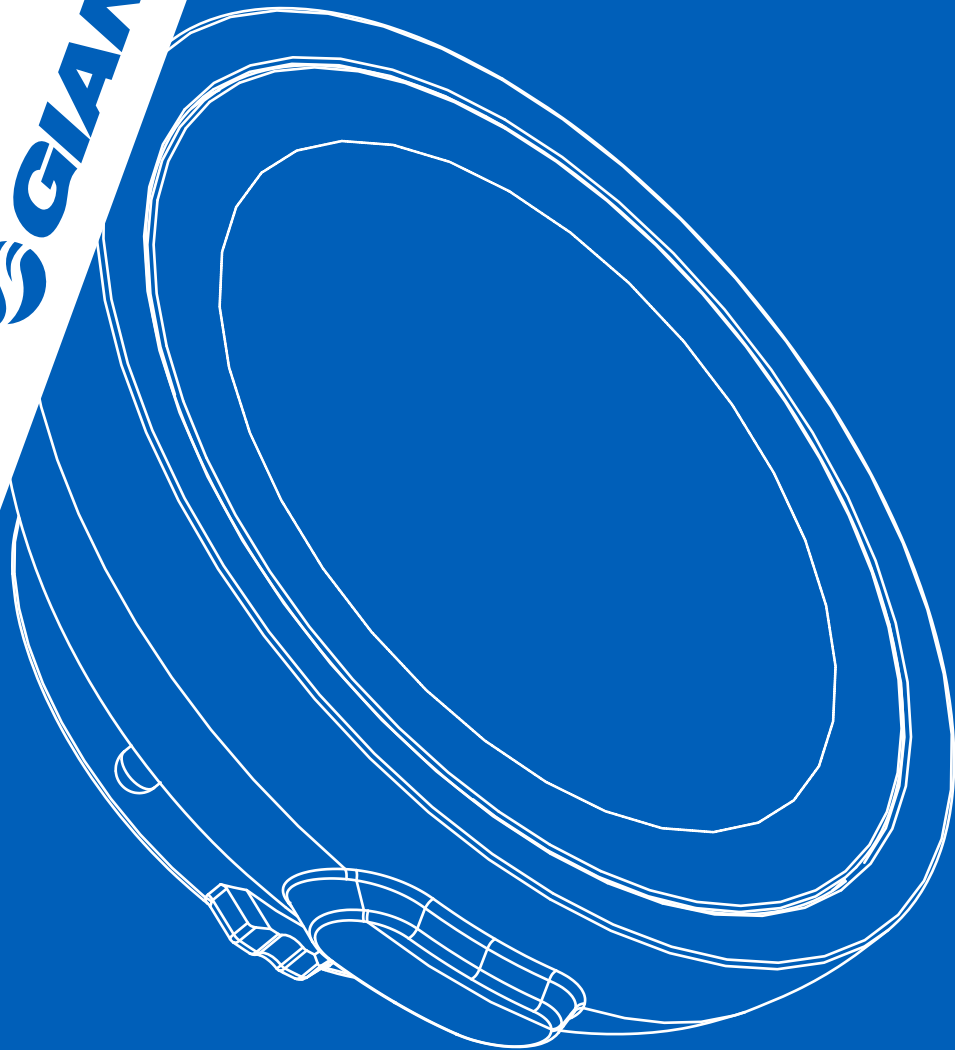


 **GIANT**



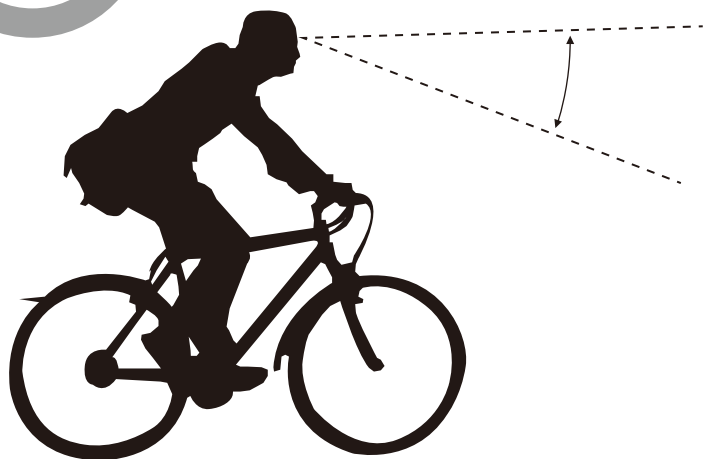
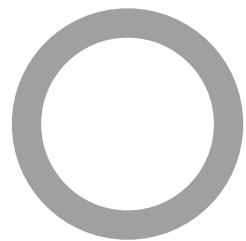
SEQUENCE

Analog Wireless Computer
User's Manual

- 日本語 -

目次

1	ご使用になる前に	6	設定画面の表示	11	走行記録リセット / 工場出荷時設定
2	サイクルコンピューター本体 / 付属品	7	タイヤサイズ設定	12	トラブルシューティング
3	取付方法	8	時間設定	13	仕様
4	基本操作 / 表示	9	単位 / 体重設定		
5	表示モード	10	総走行距離設定		



このたびはジャイアントのサイクルコンピューターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全にご使用いただくため、ご乗車の際はできる限り前方を向き、サイクルコンピューターのディスプレイを注視しすぎないでください。ご乗車の際の安全を脅かし、重大なケガまたは死亡事故につながる恐れがあります。

サイクルコンピューターの使用を開始する前に、あらかじめサイクルコンピューター本体とセンサーのペアリングをご確認ください。

製品に関し、ご不明な点がございましたら、ジャイアント公式ウェブサイト (www.giant-bicycle.com) にアクセスいただくか、最寄りのジャイアント正規販売店までご連絡ください。

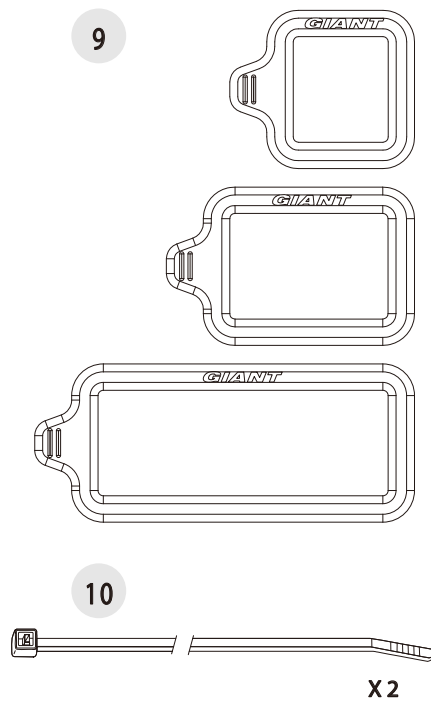
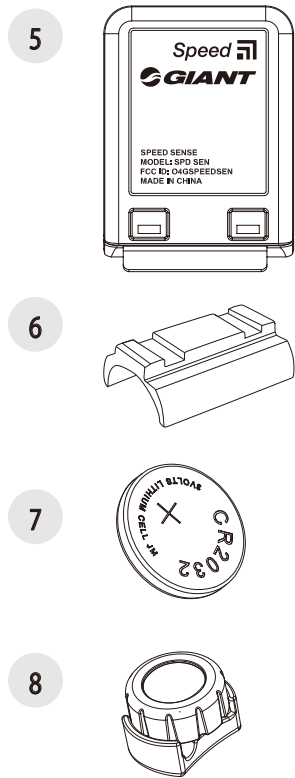
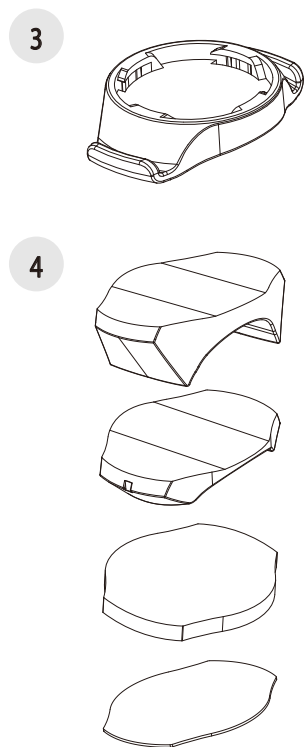
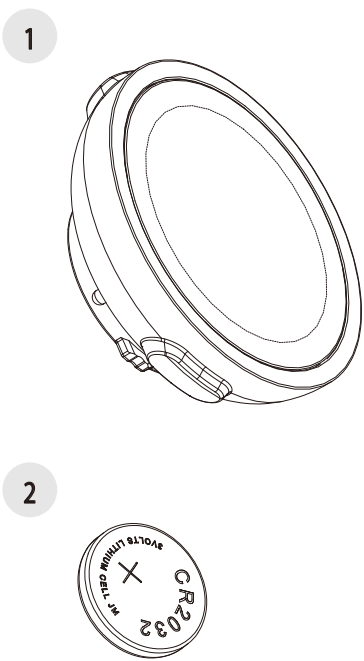
それでは、快適で安全なライドライフをお楽しみください。

本体

 ベース一式

 センサー一式

 取付用具一式

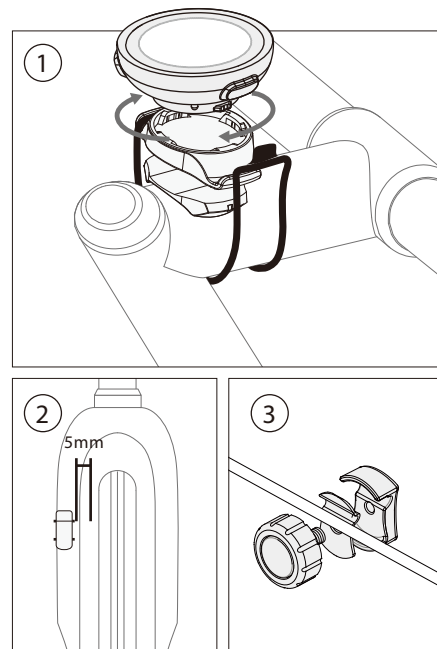
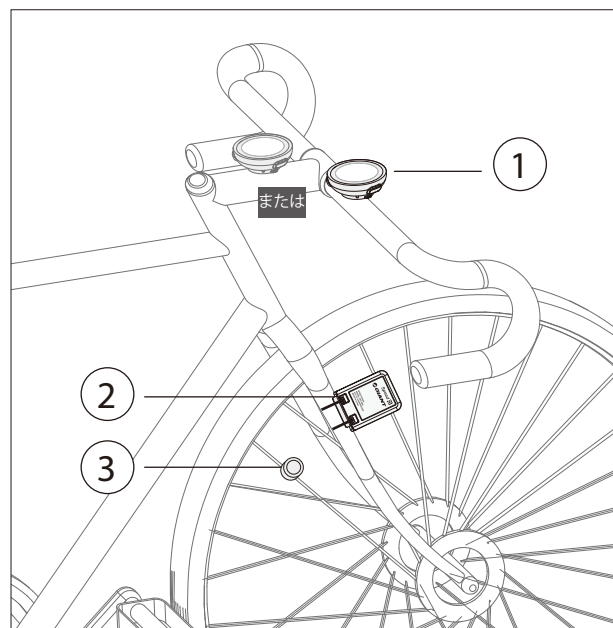
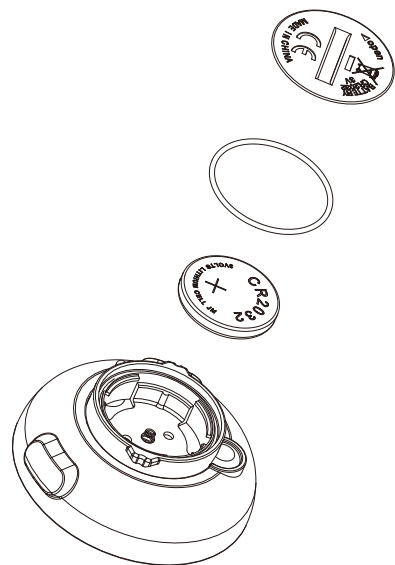


1. 本体
2. 本体用電池 (CR2032)
3. ベース
4. ベースパッド
5. 速度センサー
6. センサー用ベース
7. 速度センサー用電池 (CR2032)
8. センサー用マグネット
9. ベース固定用ゴムバンド
10. センサー固定用結束バンド

本体用電池の取付

取付レイアウト

付属品取付位置詳細図



本体裏面の電池カバーを取り外し、電池を正しい向きで取り付けます。電池カバー取り外しはコインを使用してください。

サイクルコンピュータの取付位置は以下の3か所からお選びいただけます。

- (A)ハンドル
- (B)グリップ
- (C)エクステンションマウント(オプション)

速度センサーはフロントフォークに、マグネットはスポークにそれぞれ約5mmの間隔をあけて取り付けます。

注：センサーとマグネットの間隔が広すぎる場合には感知できない恐れがあり、狭すぎる場合には接触しやすくなります。

各部の名称と説明

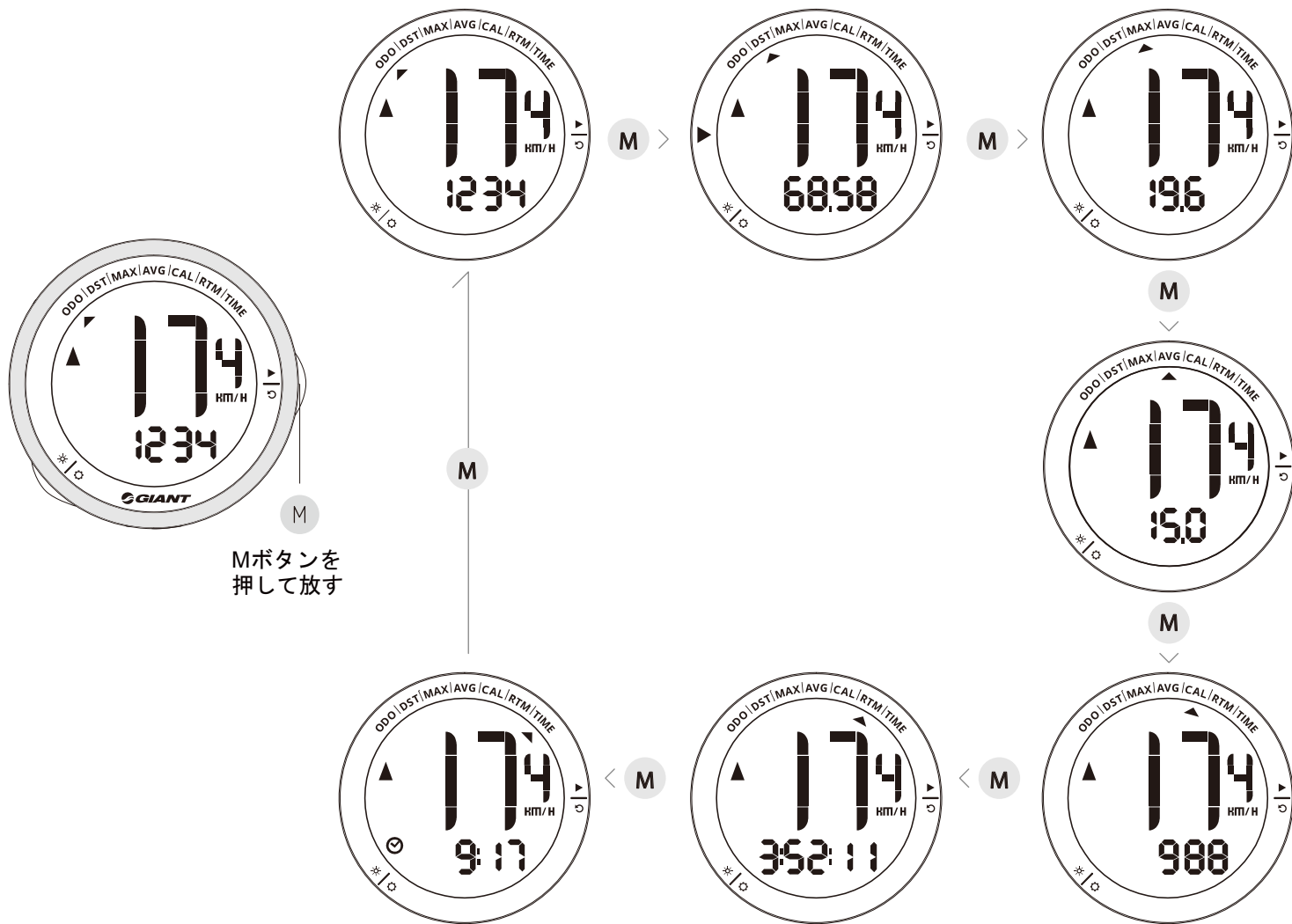


1. ODO	累計走行距離
2. DST	走行距離
3. MAX	最高時速
4. AVE	平均速度
5. CAL	消費カロリー
6. RTM	走行時間
7. TIME	時計
8. 走行速度	走行速度を表示します。
9. モードボタン	M : モード選択
M Mボタンを押す	M2 : クリア
M2 Mボタンを2秒押す	
10. 単位	キロメートル/マイル またはキログラム/ ポンドの記号を表示 します。

11.モード別数値	各モードのその時点における数値を表示します。
12.設定ボタン	S : バックライト
S Sボタンを押す	S2 : 設定
S2 Sボタンを2秒押す	
13.バッテリー残量表示	電圧が2.4V未満のときに 低電圧マークが表示されます。
14.ペースアロー	走行速度が 平均速度より速い場合 : ↑ 平均速度より遅い場合 : ↓

スリープ状態





Mボタンを押すとモードが切り替わります。

表示	モード
ODO	累計走行距離
DST	走行距離
MAX	最高時速
AVE	平均時速
CAL	消費カロリー
RTM	走行時間
TIME	時計

設定画面の表示

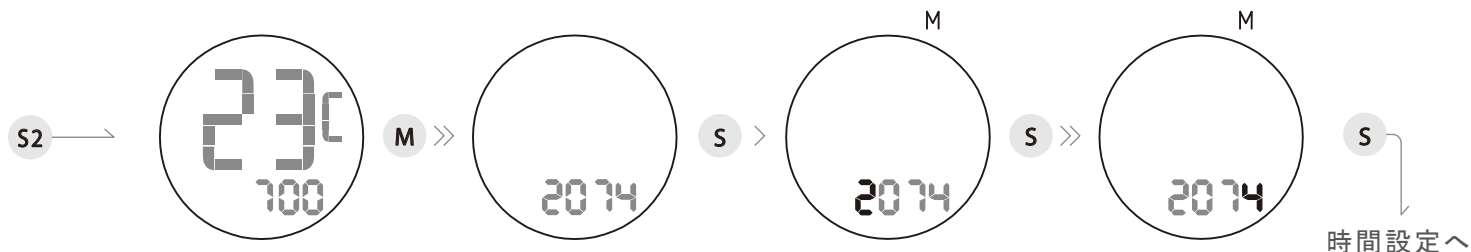
DST/MAX/AVG/CAL/RTM/TIMEモードのときにS2を行って設定画面を開きます。

ODOモードのときにS2を行うと累計走行距離設定画面が開きます。

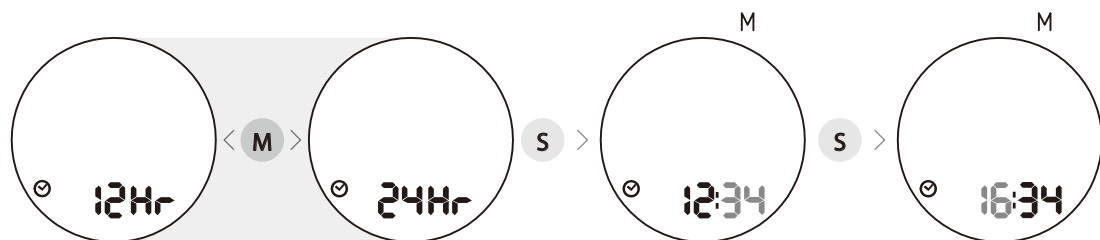
- M Mボタンを押して放す
- M2 Mボタンを2秒押して放す
- S Sボタンを押して放す
- S2 Sボタンを2秒押して放す



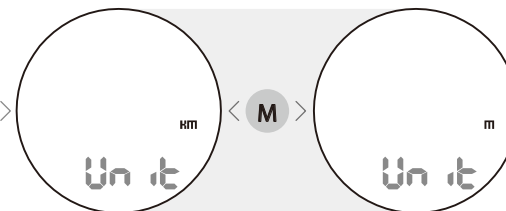
1. タイヤサイズ設定



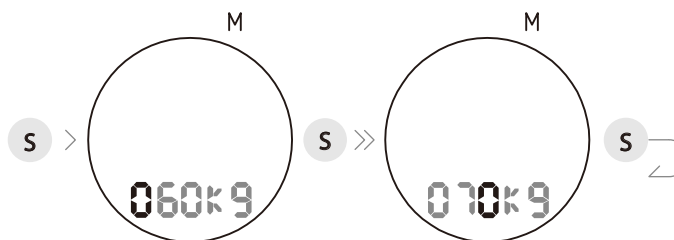
2. 時間設定



3. 単位設定



4. 体重設定



タイヤサイズ設定

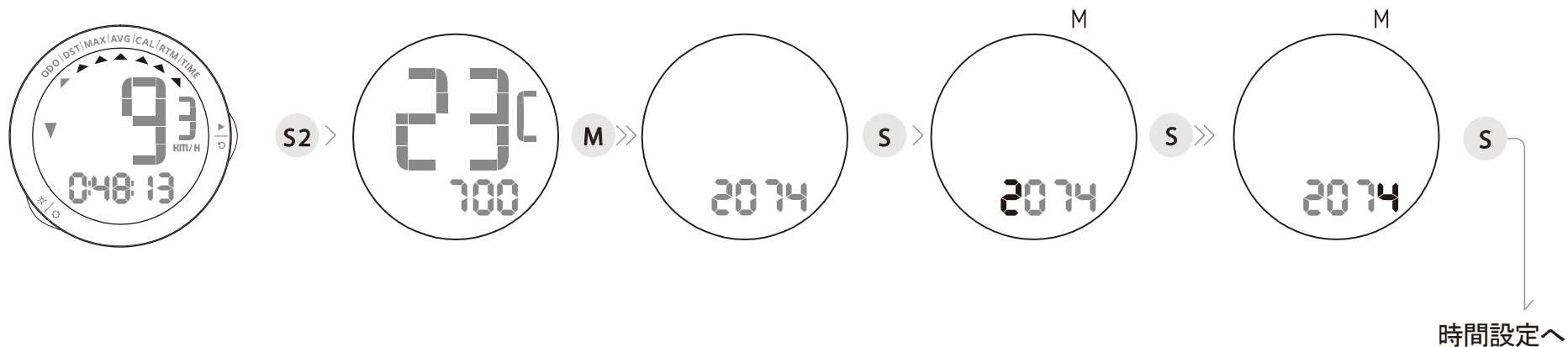
DST/MAX/AVG/CAL/RTM/TIMEモードの時にS2を行い、設定画面を開きます。

Mボタンを押してプリセットされたタイヤ規格の中から選択するか、ご自身でタイヤのサイズを入力します。

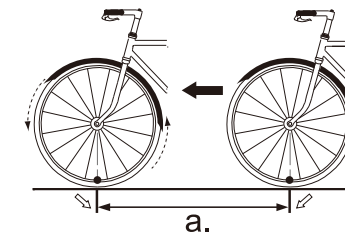
設定過程図に従い、Mボタンを押して選択するか、Sボタンを押して確認を行ってください。

タイヤサイズの設定

周長の設定



タイヤ周長



タイヤサイズタイヤ周長早見表

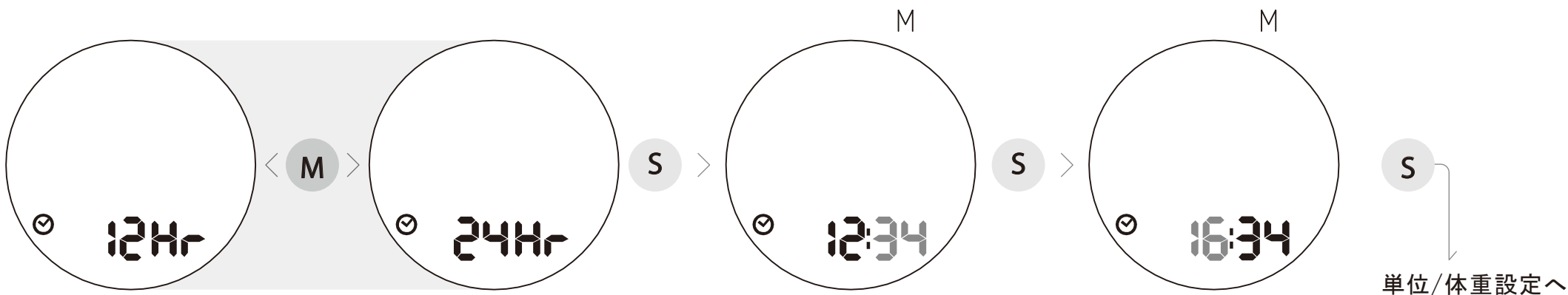
タイヤサイズ	a. (mm)
700x20C	2086
700x23C	2096
700x25C	2105
700x28C	2136
700x32C	2155
700x35C	2168
700x38C	2180
600x23C	1930
26x1.5	2010
26x1.90	2045
26x1.95	2050
26x2.0	2055
26x2.1	2068
26x2.2	2075
27.5x1.50	2079
27.5x1.95	2090
27.5x2.1	2148
27.5x2.25	2182
29x2.1	2288
29x2.2	2298
29x2.3	2326
カスタム	0-3999

時間設定

時間設定画面を開いた後、Sボタンを押して12時間表示か24時間表示のいずれかを選択します。
選択後M2で確認を行い、続いて時刻を入力します。

12/24時間表示の切替

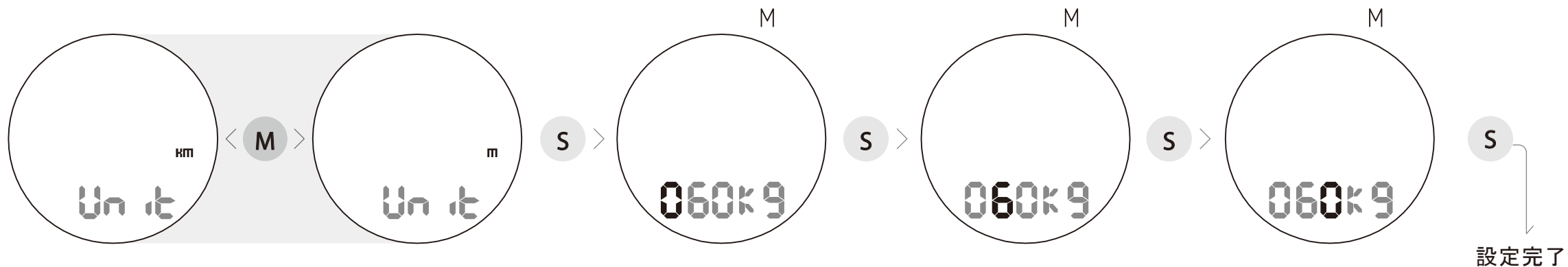
時刻の設定



単位設定画面を開いた後、Mボタンを押してキロメートル（km）かマイル（mi）のいずれかを選択し、M2で確認を行い、続いて体重の設定を行います。

単位の設定

体重の設定

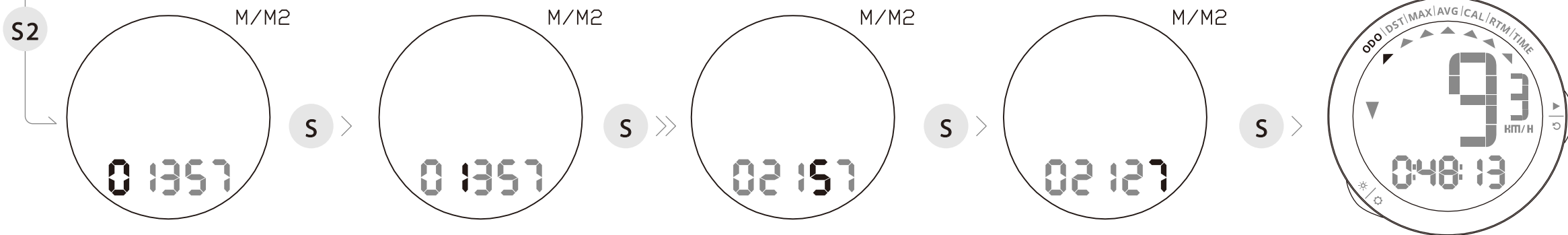




ODOモード時にS2を行って総距離設定画面を開きます。

Mボタンで項目を調整し、Sボタンで確認を行って順に設定を完了させます。

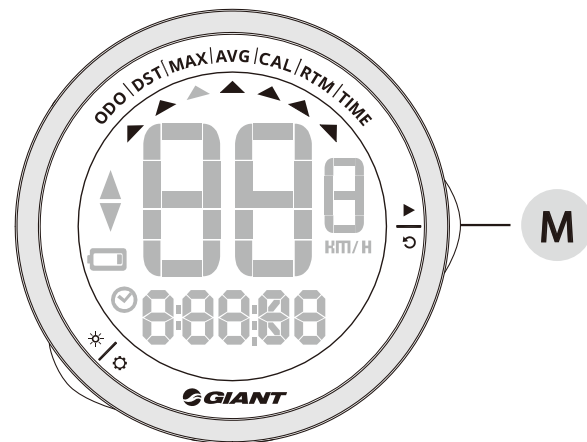
総距離の設定



MAXモード以外の各モードのとき、M2を行うと直近の走行記録がリセットされます。

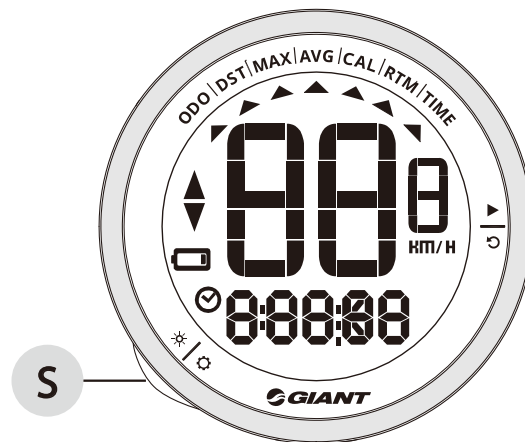
MAXモード時：M2を行うと最高速度のみがリセットされます。

走行記録リセット



MAXモード以外の各モードのとき、M2を行うと直近の走行記録がリセットされます。

工場出荷時設定



サイクルコンピューターに異常が生じた場合、または電池取付後ディスプレイが表示されない場合、S2を行って工場出荷時の状態に戻してください。

症状	考えられる原因	解決方法
ディスプレイが表示されない。	電池が取り付けられていない。	電池を取り付ける。
	電池の残量がない。	新しい電池に交換する。
	電池が逆向きに取り付けられている。	説明書の指示に従って正確に電池を取り付ける。
速度が表示されない。	センサーとマグネットの間隔が広すぎる。	センサーとマグネットの間隔を調整する。(約5mm)

症状	考えられる原因	解決方法
異常な数値を示す。	センサーとマグネットの間隔が広すぎる。	センサーとマグネットの間隔を調整する。(約5mm)
	センサーの電池の残量が少ない。	センサーの電池を交換する。
	近くに電磁波による干渉がある。 Ex.パソコン、電波塔、レーダーなど	当該エリアから離れると解消します。

瞬間速度	0 ~ 99.9km	走行時間	0:00:00 ~ 99:59:59
平均速度	0 ~ 99.9km	総走行時間	0:00:00 ~ 99:59:59
最高時速	0 ~ 99.9km	時刻表示 (12/24時間)	12:00:00 / 0:00:00
走行距離	0 ~ 999.9km	消費カロリー	0 ~ 9999kcal
総走行距離	0 ~ 999.9km	総消費カロリー	0 ~ 99999kcal
累計走行距離	0 ~ 99999km	低電圧通知	2.4V

単位表示切替	km / mi、kg / lb	保管温度範囲	-20 ~ +60°C -4 ~ +140°F
オートスリープ	10分後	センサー信号	0.5 ~ 12Hz
自動起動	信号を受信すると起動 (ベースに装着する 必要あり)	表示システム	segments
電池タイプ	CR2032	言語	英語
電池寿命 (1日に1時間 使用する場合)	12か月		
動作温度範囲	-10 ~ +50°C +14 ~ +122°F		